

おいでよ！！うつぐみの郷・9月

9月7日(土) ~ 9月8日(日)

IN うつぐみの郷

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	選択プログラム	まったりタイム
2日目	お米収穫体験	清掃・施設出発・解散	

一日目： 今年も稲刈りの時期がやってきました。天候は夏が戻ってきかと思うほど暑く、汗を沢山かきながら頑張ってくださいます。各集合を完了させ、うつぐみの郷へ向かいました。到着次第、昼食を済ませ、お昼からは農作業を体験していただきました。今回は、“大根”と“白菜”の種まきです。土を耕して畝作りからしていただきます。耕したての土を踏むと布団のようにフカフカしており、驚いておられました。暑い日差しの中で延々と耕す作業に、初めはすぐに休憩をしたり、手が止まったりしていましたが、やり方のコツを掴むと、ペースアップして作業が捗りました。汗をいっぱいかき、土まみれになりながらも一生懸命に耕し、種まきを完了する事が出来ました。冬に収穫となるので、鍋にして美味しくいただきます。終わり次第、お風呂に入り、夕飯作りをしました。メニューは“たこ焼き”です。これまでにうつぐみにてたこ焼き作りをされた事のある方もおられるので、生地づくりや具材切り、焼き作業とスムーズに進める事が出来ました。また、初めて体験されるメンバーにやり方を教える姿も伺えました。たこ焼きを沢山食べ、お腹いっぱいになりました。農業体験で疲れているようでしたので、夜はゆっくり過ごし、明日に備えました。



二日目： 昨夜はぐっすり休んだので、朝から元気いっぱい動かれています。朝食は定番の“パックサンド”です。全員一度は作った事があるので、自分達で率先して調理されていました。今回のサンドは少し豪華だったので、より美味しい感想を聞く事が出来ました。サンドとスープとジュースでお腹を満たしたので、今回のメインイベントである、【稲刈り】に出掛けます。服装を整え、田んぼに向かうと、綺麗に稲穂が実っていました。鎌を手に取り、ひたすら刈り取っていきます。この日もとにかく暑く、炎天下での作業であったので、こまめに休憩を取りつつ黙々と刈り続けました。稲を刈り終わるとコンバインでモミと藁に分ける作業を行いました。こうして、みんなで力を合わせて刈り取ったモミは300kg以上となり、これが玄米、精米となる事で、200kg程になります。精米になったお米がとても楽しみです！！稲刈りを終え、施設に戻り、シャワーを浴びて、昼食をいただきました。メニューは“カレーうどん”です。暑い中でしたが、「美味しい！！」と言い、ペロリと食べ切りました。昼食後は【うつぐみタイム】です。お世話になった施設を感謝の意味を込めて、キレイにしました。特に水回り関係を念入りに行いました。そして、うつぐみを出発する時間となり、全体写真を撮って、後にしました。帰りは疲れが溜まっていたのでしよう。よく休まれました。



<キャンプ総括>

九月に入ってから猛暑が戻り、二日間、本当に暑かったです。暑くても農業や稲刈りを、文句を言わずに頑張っていた皆さんには心から感謝致します。農業や稲刈りを通して、野菜やお米を作る大変さを大いに感じていただけたと思います。特に、畑に種まきをした際、大きな野菜がとても小さな種から出来る事に驚かされていました。種をまく時、一つ一つ丁寧にいただきました。必ず立派で美味しい野菜が出来ると思います。【食育】は大人になっても学び続けられますので、これからも様々な視点から学んでいただきたいと思います。 (竹中 哲郎)